



平成 27 年 3 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社ファンドクリエーショングループ
 代 表 者 名 代表取締役社長 田島 克洋
 (コード番号 3266)
 問 合 せ 先 取締役経営企画部長 吉田 隆
 (T E L . 03-5212-5212)

当社連結対象会社の太陽光発電事業用の設備譲渡に関するお知らせ

株式会社ファンドクリエーショングループ（以下「当社」といいます。）は、当社の連結対象会社であるHMM合同会社(栃木益子太陽光発電所を開発)、HMO合同会社(熊本明德太陽光発電所を開発)が、下記の通り太陽光発電事業用の設備を譲渡することを決議しましたのでお知らせ致します。

記

1. 取引の概要

① 栃木益子太陽光発電所

設 備 の 内 容	PV システム等設備一式	
譲 渡 先	MBS 合同会社	
当社と譲渡先の関係等	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
譲 渡 価 格	相手先の事情により公表は控えさせていただきます。 なお、譲渡価格は、現状の太陽光発電市況を踏まえた適正価格であり、公正かつ妥当な価格で取引を行っています。また、当該取引により前連結会計年度の連結売上高の 10%以上増加、前連結会計年度の連結経常利益の 30%以上増加、前連結会計年度の連結当期純利益の 30%以上増加が見込まれる予定であります。	
契 約 締 結 日	平成 27 年 3 月 20 日	
代 金 決 済 日	平成 27 年 3 月 23 日（予定）	

② 熊本明德太陽光発電所

設 備 の 内 容	PV システム等設備一式	
譲 渡 先	HMD 合同会社	
当社と譲渡先の関係等	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
譲 渡 価 格	相手先の事情により公表は控えさせていただきます。 なお、譲渡価格は、現状の太陽光発電市況を踏まえた適正価格であり、公正かつ妥当な価格で取引を行っています。また、当該取引により前連結会計年度の連結売上高の 10%以上増加、前連結会計年度の連結経常利益の 30%以上増加、前連結会計年度の連結当期純利益の 30%以上増加が見込まれる予定であります。	
契 約 締 結 日	平成 27 年 3 月 20 日	
代 金 決 済 日	平成 27 年 3 月 27 日（予定）	

2. 譲渡の理由

本対象設備は、収益の見込める設備であるため当該取引を行うことと致しました。

3. 今後の業績に与える影響

本案件に伴う今後の業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、業績予想の修正が生じる場合には、速やかにお知らせ致します。

以 上